

活動の4つの柱

その1 「地域環境・防災」

地域環境の理解に基づいた防災に関する事業

- ・ 災害の形態は地域によって異なる。また、時代により変質する。
- ・ 顕在化しつつある気候変動の時代を見据え、有益かつ基盤となる情報を収集し、利活用を図る。

その2 「環境教育」

地球温暖化時代における環境教育素材の開発に関する事業

- ・ 環境問題に対する柔軟な感性は、地域環境の変化を見つめ、感じ取ることから始まる。
- ・ 地球温暖化時代を生きぬく知恵をもった若者が多く育つことを願い、息の長い活動として行う。

その3 「気象データ」

気象データの整備と利用に関する事業

- ・ 藤沢駅近くのビル屋上に設置した藤沢AWS(自動気象観測装置)で気象観測を行い、HPで公開中。この気象データを利用したマーチャндаイジングの可能性を探る。
- ・ 活動に興味のある会員にアイデアを提案してもらい、価値のある技術への展開を図る。

その4 「自然エネルギー」

環境保全の啓発や自然エネルギー利用と普及に関する事業

- ・ 化石燃料に大きく依存した社会を自立性の高い社会へ変えることは、地球規模の気温上昇の抑制ばかりでなく日本のような小国の安全保障にとって非常に重要である。
- ・ この原理に対して、子供から高齢者に及ぶ全ての市民が関心を持つ必要がある。

ホームページ

<http://citywatch-net.sakura.ne.jp/WP/>

NPO法人シティ・ウォッチ・スクエア

〒251-0023 神奈川県藤沢市鵜沼花沢町1-14

電話：0466-51-4130

ホームページ：<http://citywatch-net.sakura.ne.jp/WP/>

2014年9月

CWS のベンチに座って

- ・ 地球温暖化時代に相応しいライフスタイルや社会システムについて提案しよう。
- ・ 地域の環境特性を知り、環境変化の実態と将来への影響について議論しよう。
- ・ 身近な素材を使った環境教育カリキュラムを作ろう。
- ・ ソーラークッキングなどの体験をとおり、自然エネルギーの利用を考えよう。
- ・ そして、環境と調和した持続的な地域社会の発展に貢献しよう。



活動に参加しませんか

昨年12月に設立しました。私たちの住む地域の環境は固有のものです。そのなかで昔から生活が営まれてきました。地球規模の環境変化にともない、生活の背景にある地域環境が大きく変貌しようとしています。この地域環境を理解すること、に一緒に取り組みませんか。他の市民団体の皆さんとの協力も、わたしたちの活動の目的です。

会員特典

- (1) 地域の環境特性の理解を深める勉強会などへの参加
- (2) 環境施策への提言と環境教育素材の作成と提案
- (3) 気象観測データベースの利用および災害解析・監視
- (4) 自然エネルギー利用の実践と普及
- (5) その他当法人の目的に相応しい活動への参加、連携

会費

(1) 入会金

正会員 個人 1,000 円 : 団体 2,000 円
賛助会員 個人 1,000 円 : 団体 2,000 円

(2) 年会費

正会員 個人 3,000 円 : 団体 1 □ 6,000 円
賛助会員 個人 2,000 円 : 団体 1 □ 4,000 円



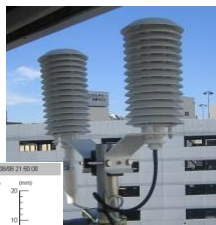
藤沢AWS 気象観測ステーション

藤沢市鵜沼花沢町1-14 建物屋上

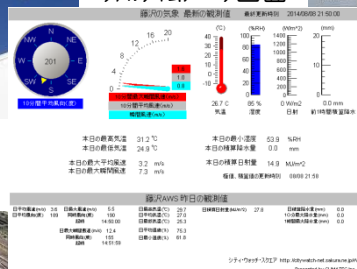
風向・風速計



温度計・湿度計



リアルタイムデータ画面



日射計



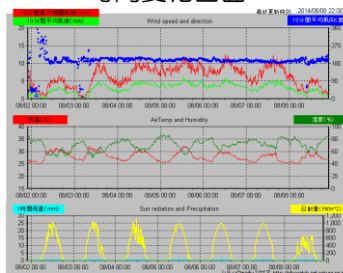
雨量計



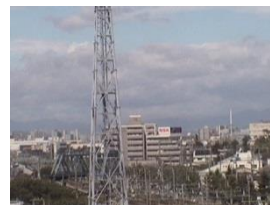
カメラ



時間変化画面



カメラ画像画面



ホームページで公開中
藤沢の気象データを使ってみよう

パネル式ソーラークッカー（キキョウ）の使い方

にこネットつくば <http://niconet.org>

太陽だけで料理ができちゃうソーラークッカー。いろいろな条件（天気、時間帯、気温、風、角度、缶を置く位置、食材の種類や量・・・）によって、調理の出来具合が左右されます。晴れていても、白っぽい空の時は効率が悪く、真っ青な空の時であれば効率はよくなります。曇りでは調理できません。

実験を楽しむつもりでまずはやってみましょう！

★ パネル式ソーラークッカーのセットのしかた

- ①太陽に向けてソーラークッカーを置きます。
- ②黒い缶（ない場合は、黒いアルミホイルで包むか、耐水性の水性マーカーペンで表面を黒く塗る）に食材を入れ、黒く塗ったびん詰めのフタもしくは隅まで黒く塗ったアルミホイルでフタをします。
- ③缶をクッカーの上に置きます。透明なビン（透明耐熱袋もしくは2リットルのペットボトルを3分の2ぐらいの高さにカットして作ってもOK！）の保温カバーを缶にかぶせます。

★ パネル式ソーラークッカーを使用するときのポイント

1. ソーラークッカーは、正面が太陽にまっすぐに向くようにセットしてください。
※10月～3月の太陽が低い時期は、写真のようにソーラークッカーの片側を地面につけるように傾けて設置し、容器は中心の円形より少し手前に置きます。段ボール箱を高さ8cmに切って、クッカーをはめ込むようにすると倒れません。
2. ソーラークッキングの時間帯は午前10時から午後2時がベストといわれています。
3. 時々（20分おきくらい）太陽の向きにクッカーを調節しましょう。
4. 保温カバーや缶のふたを途中で開けないようにしましょう。温度が下がって効率が悪くなります。
5. 食材の量は「欲張らず、少量」をオススメします。
6. クッカーの光はじっと見つめると目を傷めますので、注意してください。
7. 缶は予想以上に熱くなりますので、軍手など使って扱うようにしてください。

★ レシピの例（時間は晴れ具合によります）

- ☆ふかしさつま芋・ジャガイモ（小ぶりもしくはカットして。水は1cm）→約2時間でできあがり！
- ☆ゆで卵（水なしでOK!）→ 約1時間でできあがり！
- ☆プリン（2個分：卵1個、牛乳150cc、砂糖大さじ2を良くまぜる）→約1時間半～2時間でできあがり！



- ①ソーラークッカー
- ②黒い空き缶+フタ
- ③保温カバー

設置場所

